



# 道守長崎通信

<http://www.qsr.mlit.go.jp/n-michi/michimori/nagasaki/index.html>

第19号  
平成22年5月



## 西海「環境美化を考える会」の活動報告

西海市大島町で活動している「環境美化を考える会」（田口昭子代表）から活動報告が届きました。

今から23年前に、代表の田口さんが地域の環境美化と健康のために始めた空き缶拾いが活動のスタートだったそうです。年々協力して下さる方が増え、平成11年の大島大橋開通をきっかけに「環境美化を考える会」を発足しました。今では、会員数114名になり、清掃・美化活動はもちろん、地域の小学校や中学校と連携した環境教育、地球温暖化防止活動など、年間100回以上の活動を展開しています。大島の皆さんのお活動の一部をご紹介します。

### ◆清掃・美化活動



【大島の玄関口「大島大橋」はいつもキレイにしています！】

【汗を流した後のお弁当は格別！皆で食べるお弁当も楽しみの一つです。】



【大島には色とりどりの美しい風景がたくさんあります。これも皆さんの地道な活動の賜です。】

【まちなかも花がいっぱいです】

### ◆「ぼかし」を利用して生ゴミ堆肥づくり

ダイオキシン問題で町内の焼却炉が閉鎖寸前になったときに、「生ゴミリサイクルに取り組んで欲しい」という声がかかり、生ゴミの堆肥化を進めるようになりました。

はじめは一軒一軒家庭を回って生ゴミを回収していましたが、活動が口コミで広がり、今では大島造船所・学校給食センター等からも生ゴミが収集され、毎日500キロほどの生ゴミが集まっています。

また、はじめは手作業で生ゴミとぼかしを混ぜていましたが、大島造船所より攪拌機をプレゼントして頂き、作業がスピードアップしています。



【よく混ぜて…】



【小学生・中学校の子どもたちと一緒に作業しています。】

### ◆生ゴミ堆肥で野菜を栽培

せっかく作った生ゴミ堆肥も活用しなければ意味がありません。「野菜を作ろう」ということになりましたが、団地住まいが多く、野菜を栽培する土地はありません。そこで、廃校となった小学校のグラウンドを無償で借り、「環境美化を考える会」のメンバーで開墾して、地元の幼稚園、小学校、中学校の子どもたちと一緒に野菜を栽培しています。また、小学校や中学校では、この畝で収穫した野菜で料理やおやつも作っています。

【子どもたちの笑顔や喜びの声が、道守活動の励みになっています。】



芋の苗植え



【15年間も放置されたグラウンドの開墾は大変でした。】



## ◆「環境美化を考える会」の地道な活動が評価されています

平成21年度 活動報告書  
～西日本大島町「環境美化を考える会」～

### 【平成二十一年度 活動報告書】

年次区分	月別区分	活動名	実施日
平成21年	1月	清掃活動（西日本大島町）	1月1日
平成21年	2月	清掃活動（西日本大島町）	2月1日
平成21年	3月	清掃活動（西日本大島町）	3月1日
平成21年	4月	清掃活動（西日本大島町）	4月1日
平成21年	5月	清掃活動（西日本大島町）	5月1日
平成21年	6月	清掃活動（西日本大島町）	6月1日
平成21年	7月	清掃活動（西日本大島町）	7月1日
平成21年	8月	清掃活動（西日本大島町）	8月1日
平成21年	9月	清掃活動（西日本大島町）	9月1日
平成21年	10月	清掃活動（西日本大島町）	10月1日
平成21年	11月	清掃活動（西日本大島町）	11月1日
平成21年	12月	清掃活動（西日本大島町）	12月1日
平成22年	1月	清掃活動（西日本大島町）	1月1日
平成22年	2月	清掃活動（西日本大島町）	2月1日
平成22年	3月	清掃活動（西日本大島町）	3月1日
平成22年	4月	清掃活動（西日本大島町）	4月1日
平成22年	5月	清掃活動（西日本大島町）	5月1日
平成22年	6月	清掃活動（西日本大島町）	6月1日
平成22年	7月	清掃活動（西日本大島町）	7月1日
平成22年	8月	清掃活動（西日本大島町）	8月1日
平成22年	9月	清掃活動（西日本大島町）	9月1日
平成22年	10月	清掃活動（西日本大島町）	10月1日
平成22年	11月	清掃活動（西日本大島町）	11月1日
平成22年	12月	清掃活動（西日本大島町）	12月1日

継続は力! 年間100回活動の環境美化団体  
環境美化を考える会  
TEL: 095-839-9648 FAX: 095-839-2379  
E-mail: numano-t8910@qsr.mlit.go.jp

平成21年度は、清掃・美化活動をはじめ、ボカシづくりや学校での食育指導、各種研修会など146回もの活動を実施されています。一年の内の約半分はボランティア活動を実施されており、「環境美化を考える会」の皆さんのが熱意と行動力にただただ脱帽です。

また昨年度、環境省の温暖化対策事業「スップ温化！一村一品大作戦」の県大会として開催された「ながさきグリーン甲子園」では、地域を巻き込んだ連携度の高さと継続性が評価され、ゴミ減量・リサイクル部門で**九州地方環境事務所長特別賞**を受賞されました。

【「エコなが通信」（長崎県地球温暖化防止活動推進センター発行）第7号でも大きく取り上げられました。】

## 大村市で“マイ・ツリー清掃活動”を実施

平成22年4月16日、大村市内の国道34号でマイ・ツリー清掃活動を実施しました。

マイ・ツリー活動とは、道路の街路樹を自分の木として大切に育てることで、花や緑への关心と道路美化への理解を深める活動です。この取組みは、平成21年3月に国道34号大村拡幅事業の開通に合わせて、道守長崎会議と大村市、長崎河川国道事務所が呼びかけて始まりました。

今回の清掃活動には、マイツリー会員など35名が参加し、歩道の清掃活動のほか、街路樹に生えた雑草などを取り、道路をきれいにしました。大村拡幅事業完成後から1年が経過しましたが、参加者からは「道路にほとんどゴミが落ちてなくきれいだった。」とか「ゴミは少なかったけど、街路樹の周りに雑草がたくさん生えていた。」「きれいな道路にはゴミは捨てないので、これからもきれいな道路を保てるよう、定期的な清掃活動をしましょう。」などの声が聞かれました。



【今年3月で1歳となったアマノガワ】



【目立ったゴミはなくキレイでしたが、雑草が生い茂っていました。】



【最後に参加者全員で記念撮影。皆さんお疲れ様でした。】

～長崎大学工学部インフラ長寿命化センターからのお知らせ～

## 平成22年度 観光ナガサキを支える道守養成ユニット道守補助員募集

長崎大学工学部インフラ長寿命化センターでは、長崎県と連携して「道」の維持管理およびそれに関する技術の習得を目的とした人材養成のための教育プログラム「道守養成ユニット」を立ち上げました。今年度も一般市民を対象に、道路構造物に異常がないか点検したり、道路の清掃・美化活動を行う道守補助員を募集しています。

昨年度は、道守長崎会議から、副代表世話人の牧圭子さん、東彼杵町の二瀬規文さん（NPOながさきクリーンマネジメント理事長）、平戸市田平町の浦田盛隆さんが講義や研修を受け、道守補助員に認定されました。研修等で習得された専門的な知識・技術を日々のボランティア活動の中で活かしながら、道路の異常や危険箇所をチェックして頂いています。興味のある方は是非お申し込みください。

